

三越伊勢丹グループ労働組合 名古屋三越支部

2022年7月 メンバーズVOICE資料

本議案書に関する説明動画は右記から
ご確認いただき、ご意見お待ちしております。
※今回は集合形式でのメンバーズVOICEは
おこないません。

IMGU 公式マスコットキャラクター→
イングちゃん

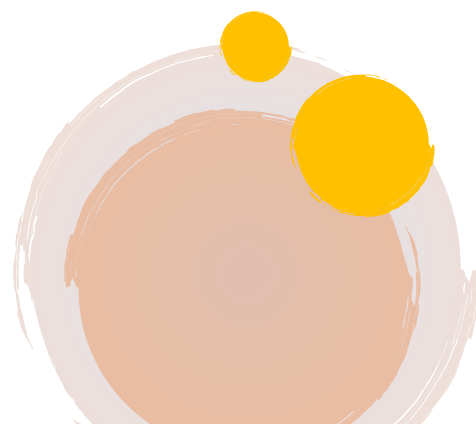


動画二次元コード

※ リンク先は組合HPです
ログインID:55+社員番号8ケタ
パスワード:生年月日(小文字8ケタ)



ご意見・ご質問
フォーム





基本理念	5つの行動基準
<p style="text-align: center;">目的 わたしたちの幸せを創造し続けること</p> <p style="text-align: center;">3つ使命 安心して働くための雇用の確保と労働条件の維持向上 企業の持続的な発展にむけたチェックとサポート かけがえのない豊かな環境と安心して暮らせる社会の実現</p> <p style="text-align: center;">5つの大切にしたい考え方 民主的な合意形成をおこない、全員で責任を持ち実践する 先進的なビジョンと広い視野を持ち、常に挑戦し続ける すべての働く仲間と連携し、一人ひとりが持つ多様性を全体の力にする 対等な労使関係を維持し、誠意ある対話による創造的な結論を目指す 高い倫理観を持つとともに、よりよい未来のための社会的責務を果たす</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「倫理観」 社会の一員として、秩序を守り良識を重んじること 2. 「向上心」 広い視野を持ち、自身の価値を高めるために学び続けること 3. 「相互尊重」 人を大切にし、多様な価値観を認め合うこと 4. 「挑戦」 変化を愉しみ、自ら変革に向けてチャレンジすること 5. 「主体性」 自ら活動の意味を見出し、自分の見解をもって行動すること

目次

前提認識.....	- 3 -
名古屋三越の業績.....	- 3 -
労使通年協議.....	- 4 -
労使通年協議の位置づけ.....	- 4 -
労使通年協議にむけた考え方.....	- 5 -
2022年度労使通年協議の検討項目(案).....	- 6 -
営業条件.....	- 7 -
2022年度下半期営業条件会社申し入れ内容.....	- 7 -

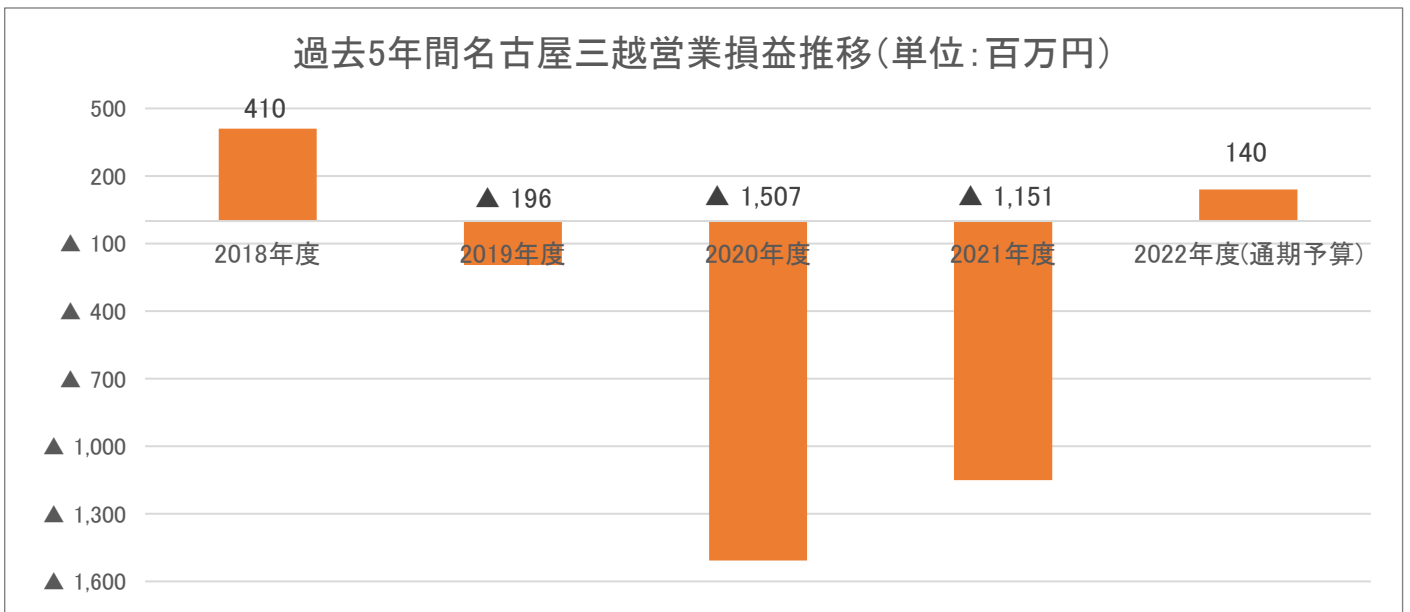
名古屋三越の業績

名古屋三越の業績

- ・ 2021年度は「名古屋三越メンバーシップ戦略」のもと、お客さま起点での業務フローに変更するため、2021年10月に組織改正をおこない、個客との関係性を強化することにより売上の拡大をはかりました。
- ・ 加えて販管費の見直しによる収益構造改革や、外商部強化を軸とした顧客基盤の構築と売上確保を進めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したこともあり、業績の回復が遅れ、2021年度の営業利益は△1,151百万円となりました。
- ・ そのような状況を改善すべく、2022年度はお客さま起点での業務フローの徹底をスピードをもって具現化し、収益向上につながるよう2022年4月に組織改正をおこない、140百万円の単年度黒字化を目指します。
- ・ 2022年度の年度計画では、「お客さま一人一人にあった価値提供をする事でお客さま満足度を最大化」し、単年度黒字化を必達するために①顧客基盤の確立、②収入を増やす、③コストコントロール(収支構造改革)をおこないます。
- ・ ②収入を増やすでは、百貨店以外収入も含めたモノ・コト・サービスのリソースの幅を拡大する「その他営業収入を拡大する」取り組みの強化をかかげています。
- ・ ①顧客基盤の確立や③コストコントロールでは、カスタマーインの考え方のもとお客さま満足度を最大限に高める仕組みや仕掛けづくりを2022年度かかげています。
- ・ 具体例としては手数料収入を得る新たな取り組みとして、外商部では帳場顧客へマンション案内のDMを手渡しすることにより配布数に応じ手数料収入を得るビジネスを展開しています。
- ・ 収支構造改革の面では、宣伝費を上位個客や個客とつながる取り組みに効率的に配分し、経費対効果の向上をはかっています。

過去5年間の売上高・営業損益推移(単位:百万円)						
		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 予算
売上高	栄店	48,822	46,467	37,104	40,155	42,250
	星ヶ丘店	18,519	17,865	15,004	15,416	15,800
	ラシック店	23,883	23,349	16,792	18,109	20,400
	合計	91,224	87,681	68,900	73,681	78,450
営業損益	名古屋三越計	410	▲196	▲1,507	▲1,151	140

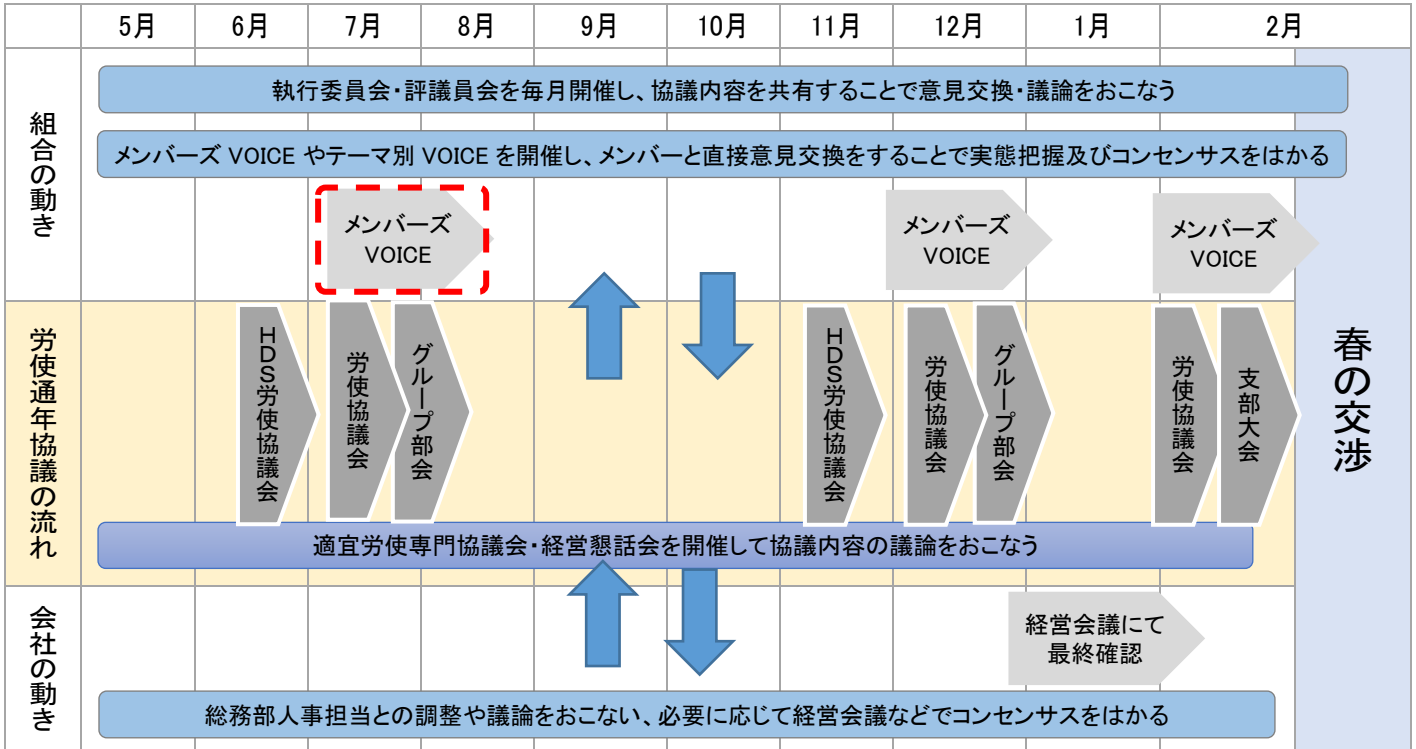
※ラシックはみなし売上を記載しています。



労使通年協議の位置づけ

労使通年協議の1年間の流れ

- ・ 労使通年協議とは「年間を通じて労使で課題認識の共有、解決策の議論をおこない、必要な制度改定の成案化を目指す」という協議形態です。
- ・ 2022年度は5月30日に開催されたHDS労使専門協議会の内容も踏まえてスタートします。

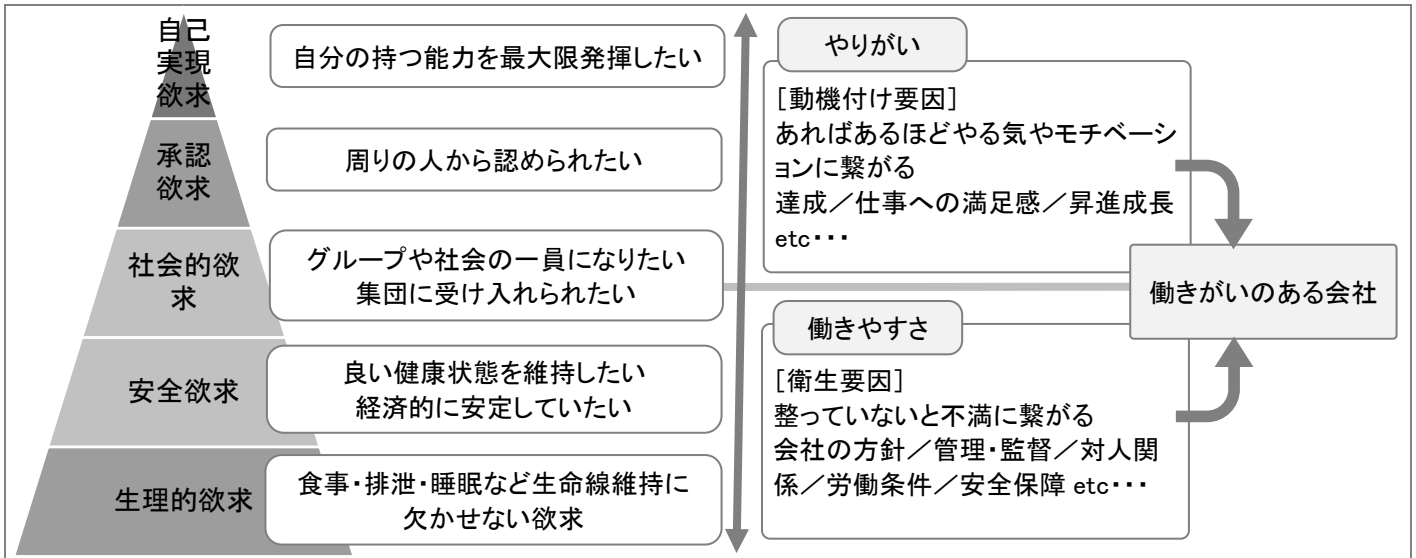


今回のメンバーズVOICEの位置づけ

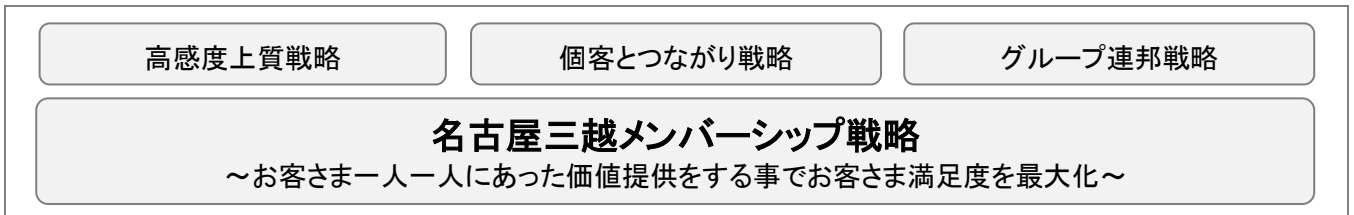
- ・ 労使通年協議は、1年間をつうじて労使で課題認識の共有や、課題の解決にむけた議論をおこない、各種制度改定の成案化をめざしています。
- ・ 今般2022年度労使協議会にあたり、制度改定にむけた課題や考え方など、2022年度労使通年協議の検討項目および概要についてご報告いたします。
- ・ 今後の労使通年協議スケジュールとしては、労使での協議内容の進捗や改定の方向性については2022年12月開催(予定)のメンバーズVOICE等により、中間報告をおこなう予定です。
- ・ また、2023年2月開催(予定)の春の交渉メンバーズVOICEでは、今回お伝えする労使通年協議項目に関わる2022年度最終の労使議論状況についてお伝えさせていただく予定です。

労働組合の労使通年協議にむけた考え方

- ・ 企業業績の不透明さや企業戦略の変化、従業員の価値観が多様化する昨今の環境に対応するためには、従業員一人ひとりの自立かつ自発的な行動が必要であると考えます。
- ・ また、それらの行動が生まれるためには下記記載の「働きがいのある会社」を目指すことが重要であると考えます。



▼名古屋三越経営戦略



- ・ 名古屋三越の経営戦略でもある「顧客満足度の最大化」の実現は、労働組合として考える「働きがいのある会社」となる一因であると考えています。
- ・ その中で2022年度は企業存続のための営業利益の単年度黒字化とライフワークバランスの実現にむけた働く環境の整備を両輪で進めていく必要があります。
- ・ 上記を成し遂げるためにはメンバー一人ひとりが経営戦略を日々の行動に落とし込み、実践していくことが重要と考えます。
- ・ 労働組合の役割としてはそのような行動変容を後押しし、創意工夫をするメンバーの頑張りモチベーションを高める一助となることであり、ひいては限られた原資の中で一人ひとりの頑張りが報われるような制度・環境構築を目指すことであると考えます。

人事賃金制度改定をおこなう目的

- 会社の経営戦略を実現するための仕組みを整備することで、従業員個人と企業全体の双方の成長につなげる
- 戦略実現による将来の発展を見据え、従業員のやりがいや働きがいにつながる仕組みの構築

顧客満足につながる業務に経営資源を集中することを前提とし、人事賃金制度改定をおこなう。

考え方	該当する項目・内容
① 経営戦略の実現にむけた自発的行動の促進	・ 評価制度や本給制度の変更 ・ 適正な労働時間管理の推進
② 戦略実現による将来の発展を見据えた、現在必要な取り組みの検討	・ 風土改革の推進 ・ 受検資格の検討

2022年度労使通年協議の検討項目（案）

<2022年度年間をつうじて労使で課題認識の共有や課題解決にむけた議論をおこない、成案化に取り組む項目>

項目①	番号	項目②	内容	議論のポイント	取組期限	
人事賃金制度関連	1	ステージA・B制度の改定	・ 評価制度の変更	・ 成果評価シートをグループ統一の評価フォーマットへ変更 ・ 本給評価に紐づく「期待行動」の設定やその移行に伴う仕組みの検討	2023年2月 春の交渉まで	グループ 共通
	2	ステージB制度の改定	・ 共通アセスメント受検資格の検討	・ ステージAへの早期登用にむけた受検要件(ステージB在籍期間)見直しの検討	2023年2月 春の交渉まで	
	3	ステージC制度の改定	・ 評価運用フローの検討	・ 組織改正や要員数の変化に応じて、納得性や公平性が高まる仕組みの検討	2023年2月 春の交渉まで	
	4	フェロー社員制度の改定	・ 職種給の再整理	・ メンバーシップ戦略の実現にともない、職種給の見直しの検討	2023年2月 春の交渉まで	
	5	働き方の選択肢	・ 短時間勤務制度の対象事由の拡大	・ 要保護者Cへの対応の検討	2022年9月 末まで	グループ 共通
	6	ベースアップ	・ グループ共通ベア算出ルール	・ 2024年度以降の取り扱いの検討 ・ 共通ベア算出ルールの対象要素、ルールの適用年数の設定	2023年2月 春の交渉まで	グループ 共通
	7	法改正等	・ 最低賃金改定への対応	・ 10月1日発効の地域別最低賃金改定にともなう時間給の変更	2022年9月 末まで	グループ 共通
働く環境	8	環境整備 (業務改革・風土改革の推進)	・ 総実労働時間の短縮	・ 時間外労働削減および有給休暇の取得促進	—	
	9		・ 適正な労働時間管理の推進	・ PC使用時間適正化システムの活用による時差時間の解消と長時間労働の発生防止	—	

<労使で課題認識の共有や課題解決にむけた議論をおこない、成案化にむけて研究をおこなうとともに、必要に応じて制度化を進めていく項目>

項目①	番号	項目②	内容	研究のポイント
人事賃金制度関連	1	ステージC制度の改定	・ 本給制度の変更①	・ メンバーシップ戦略を実現するための組織改正と連動した新職務設定への対応 ・ 期待役割を処遇に反映できる賃金テーブルの設計等の仕組みの検討
	2		・ 本給制度の変更②	・ 個人が積み重ねてきた成果を確保しつつ、一定の歩みやステップを実感できる制度の構築 ・ 「資格給」、「個人成果給」、「役割給」とし、期待役割を処遇に反映できる仕組みの検討
	3	メイト社員・メイト社員h制度の改定	・ 本給制度の変更	・ 個人が積み重ねてきた成果を確保しつつ、一定の歩みやステップを実感できる制度の構築 ・ 「資格給」、「個人成果給」「役割給」とし、期待役割を処遇に反映できる仕組みの検討
	4	社員・メイト社員の制度の変更	・ 賞与制度の変更	・ 部門業績の加点的対応の解消後取り扱い

<次年度以降の検討項目>

中期検討項目 (3~5年先)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短時間勤務制度の対象事由の拡大(「副業・兼業」「勉強・就学」他) ・ カムバック再雇用制度 ・ ステージA・Bの賞与評価反映期間のあり方 ・ 60歳以降の活躍推進 ・ テレワークの活用
-------------------	--

営業条件

2022年度下半期営業条件会社申し入れ内容

- 2022年度下半期(10月～3月)営業条件の会社申し入れ内容は、下記の通りです。

2022年度下半期基本営業時間について

店舗	当該フロア・ショップ等	基本営業時間	備考
栄店	全館	10:00～20:00	
	エムアイプラザ各務原	9:00～21:00	※SCに準ずる
	エムアイプラザ常滑	10:00～21:00	※SCに準ずる
ラシック店	B1階～6階	11:00～21:00	
	7階～8階レストラン	11:00～23:00	
星ヶ丘店	B1階～1階フードガーデン	10:00～20:00	
	1階(非食品)～8階	10:00～19:00	
三越豊田	T-FACE A館2階	10:00～20:00	※SCに準ずる

特定期間の営業時間変更について

店舗	理由	期間	対象フロア	営業時間	備考
栄店	クリスマス	2022年12月23日(金)、 24日(土)	全館	10:00～20:30	
	年末営業	2022年12月31日(土)	B1階食品	9:00～18:00	
			B2階、1階～9階	10:00～18:00	
年始営業	2023年1月2日(月・祝)	全館	9:30～20:00		
ラシック店	年末営業	2022年12月31日(土)	B1階～6階	10:00～18:00	
			7階～8階 レストラン	11:00～18:00	
	年始営業	2023年1月2日(月・祝)	B1階～6階	9:30～21:00	
			7階～8階 レストラン	11:00～23:00	一部テナント10:30～ 福袋販売の為9:30～
			B1階～6階	10:00～21:00	
			7階～8階 レストラン	11:00～23:00	一部テナント10:30～
星ヶ丘店	年末営業	2022年12月30日(金)	B1階～1階 フードガーデン	9:00～20:00	
		2022年12月31日(土)	B1階～1階 フードガーデン	9:00～18:00	閉店時間は全館 18:00まで
エムアイプラザ 各務原	年末営業	2022年12月31日(土)		9:00～20:00	※SCに準ずる
	年始営業	2023年1月1日(日)		8:00～21:00	※SCに準ずる
エムアイプラザ 常滑	年末営業	2022年12月30日(金)、 31日(土)		9:00～20:00	※SCに準ずる
	年始営業	2023年1月1日(日)		9:00～20:00	※SCに準ずる
三越豊田	年末営業	2022年12月31日(土)		10:00～18:00	※SCに準ずる
	年始営業	2023年1月2日(月・祝)		10:00～20:00	※SCに準ずる

各店の店舗休業日について

- 栄店・ラシック店・星ヶ丘店ともに2023年1月1日(日)のみ休業日とします。

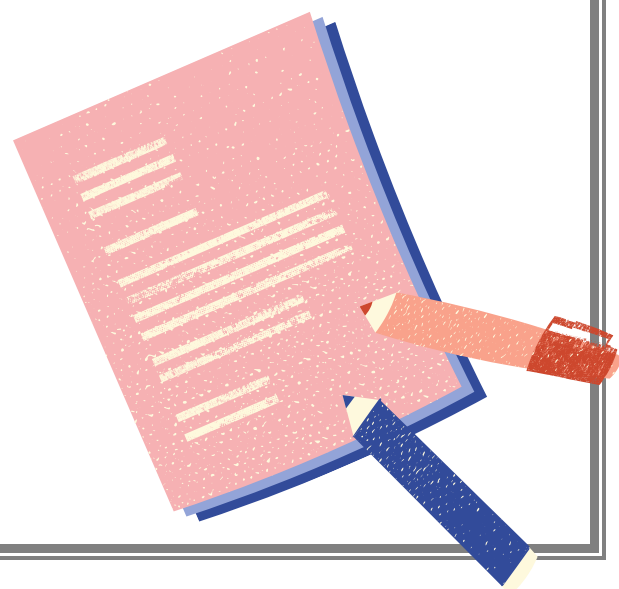
2022年度下半期営業条件に関する会社の考え方

- ・ 2022年度下半期は、栄店・ラシック店・星ヶ丘店について基本営業時間の変更はいたしません。
- ・ 理由としては、今後の環境見通しは新型コロナウイルス感染症に大きく影響されますが、現在の傾向である経済活動活発化やインバウンド消費の再開が見込める中、売上利益確保のためには既存の営業時間を確保し、トップラインの向上をはかることが必須であると考えためです。
- ・ また、特定期間の営業時間変更については、栄店の12月23日(金)、24日(土)はクリスマスイブの週末買物需要喚起の観点から、閉店時間を30分後ろ倒しにします。
- ・ 年末営業については、星ヶ丘店は朝の食品需要の来店客増にともなう混雑緩和の観点から、栄店は生鮮モデル効果の最大化・混雑緩和のため、それぞれ食品フロアの開店時間を前倒しにします。非食品フロアについては10時開店とし、食品オペレーションの応援を強化します。
- ・ ラシック店は年末休日需要を喚起し、全体売上が底上げするためにB1階～6階の開店時間を1時間前倒しにします。
- ・ 年始営業については、栄店・ラシック店の初商はクリアランススタート方式が五月雨方式になったとしても混雑緩和と競合対策の観点から9時30分開店が望ましいと考えます。
- ・ またラシック店の1月3日(火)は正月休みで来店客が多く、オペレーションの混乱を避ける必要から栄店と同時刻の開店が望ましいと考えました。
- ・ 各店の店舗休業日については、名古屋市内百貨店では1月2日(月・祝)の初商がお客さま・競合ともに定着していること、また従業員への利益配分の観点から営業機会の最大化を図る必要があるとともに、元日休日への要望を考慮する必要があると考え、3店舗ともに1月1日(日)のみ休業日とします。

今後のスケジュール

- ・ 2022年8月10日(水)に上記のとおり、会社より申し入れがありました。
- ・ これらの申し入れに対して、働き方の観点からメンバーズVOICEや労働組合機関会議を通じて意見集約をおこない、2022年8月24日(水)の労使協議会にて労働組合から回答をおこないます。

【 MEMO 】



労働組合は下記SNSにおいても様々な情報をお届けしています！



本件に関するお問い合わせ先

三越伊勢丹グループ労働組合 名古屋三越支部
支部執行委員長：林 佳 弘（ハヤシ ヨシヒロ）
書 記 長：吉村 祥吾（ヨシムラ ショウゴ）
書 記 次 長：中住 萌里（ナカズミ モエリ）
執 行 委 員：近藤 光貴（コンドウ ミツキ）

内線TEL:820-1661 / 外線TEL:052-252-1661

右記二次元コードからもご質問を受け付けております。お気軽にご連絡ください。

▼ご質問フォーム

